

各 位

2008年10月6日
日本特殊陶業株式会社
取締役社長 加藤倫朗

タイ新工場建設の件

当社はこのたび、タイに新工場を建設し二輪車用酸素センサの生産準備を開始する事と致しましたので、ここにその概要をお知らせします。

記

新工場設立の経緯

当社は、環境製品である酸素センサを国内外の四輪・二輪・汎用エンジンメーカー等に販売しております。現在、当社の二輪車用酸素センサは、排気ガス規制の厳しい日・米・欧市場を中心に採用されており、これらの市場における推定シェアは約7割となっております。

今後は、二輪車の主要市場であるアジア諸国においても排気ガス規制が強化されるため、同地域を中心とした二輪車用の酸素センサの継続的な需要拡大が見込まれております。

この新工場設立により、アジア諸国においても、これまで以上に信頼いただける商品とサービスを提供するとともに、タイを中心とする周辺諸国の産業発展に微力ながら貢献できるものと確信しております。また、世界最高水準の品質を誇る酸素センサの提供を通じ、大気汚染/地球温暖化の防止に寄与したいと考えております。

新工場の概要

会社名：タイ NGK スパークプラグ株式会社

NGK SPARK PLUGS (THAILAND) CO.,LTD. (設立 2005 年)

工場予定地：Amata Nakorn Industrial Estate (Phase 8 : G864)

Tambol Panthong, Amphur Panthong, Chonburi 20160, Thailand

アマタナコン工業団地内 (バンコク市内より南東約 65km)

生産品目：二輪車用酸素センサ OZAS®-S3

生産能力：年間約 530 万個 (需要に応じ拡大予定)

工場規模：敷地面積 39,500m² 工場建屋約 6,000m²

準備日程：量産開始 2010 年 7 月 (予定)

添付書類：進出先地図

以上

(お問い合わせ先)

総務部広報課 加藤正史、樋川 誠

TEL 052-872-5896

タイNGKスパークプラグ(株)



タイNGKスパークプラグ(株) 工場予定地
(Amata Nakorn 工業団地内)
バンコク市内より南東65km